

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語表現	
科目基礎情報							
科目番号	0012		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	物質工学専攻		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		後期:4		
教科書/教材	①Winning Presentations 8 Types of Successful Presentation ①成美堂						
担当教員	岡田 美鈴						
到達目標							
基礎知識の定着と総合的英語運用能力向上を目標とします。また、テキストや副教材からTOEIC試験に必要な文法や語彙なども身につけます。 （１）基礎知識（文法や語彙）を身につけ、以下の英語運用能力（Reading, Listening, Presentation）の向上を目指す。 （２）効果的で印象的なプレゼンテーションを行うために必要な英語表現を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安 (優)	標準的な到達レベルの目安 (良)	標準的な到達レベルの目安 (可)	未到達レベルの目安(不可)			
評価項目1	英語プレゼンテーションで必要な表現を多様な文の中で活用し、さまざまな文を表現することができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を、適切な語句とともに文の中で活用することができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を発音し、書くことができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を発音し、書くことができない。			
評価項目2	基礎知識を習得し、プレゼンテーションで使用したり、TOEICの解答につなげることができる。	基礎知識を学習し、プレゼンテーションでその一部を使用したり、TOEICの解答につなげることができる。	基礎知識を練習し、プレゼンテーションでその一部を含めることができる。	基礎知識が身についておらず、プレゼンテーションで知識を使うことができない。			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	基礎知識を定着を図り、総合的な英語運用能力のうち、Reading, Listening, Presentationについての能力向上を図ります。また、卒業後の企業や大学においても、TOEICスコアを必要とされることがあります。この授業をきっかけとして、TOEICにも目を向け、公開試験やIP試験を積極的に受験してほしいと思います。						
授業の進め方・方法	【授業】テストの範囲や進め方は初回に説明をするので、準備をして真剣に取り組みましょう。授業での活動を評価するので、出席に気をつけましょう。【評価】達成度評価（％）について、期末試験30％（TOEICを受講した場合はこのうち5％の成績をつける）、発表40％、その他30％とします。また、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習として、レポートやオンラインテストを実施します。						
注意点	必ずテキストと英和辞典、ノート（またはルーズリーフ）を持ってきました。わからない単語はすぐに調べる。積極的な課題発表や発表準備の姿勢を評価します。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	導入／Unit 1：Presentation Structure		シラバス内容を理解する。授業の概要と学習方法を知る。プレゼンテーションの構造を理解する。		
		2週	Unit 2：Presentation Skills／Unit 3：Preparing for Your Presentation		プレゼンテーションのスキルと情報収集、情報倫理について学ぶ。		
		3週	Unit 4：How to Arrange a Presentation Setting		プレゼンテーション環境の準備について学ぶ。次の週に行うプレゼンテーションの準備をする。		
		4週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		5週	Unit 5：Listing／Unit 6：Classification		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		6週	Unit 7：Process／Unit 8：Investigation		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		7週	Unit 9：Review Unit：Giving Your Presentaion		プレゼンのタイプについて復習する。次のプレゼンテーションの準備をする。		
		8週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
	4thQ	9週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		10週	Unit 10：Persuasion／Unit 11：Problem and Solution		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		11週	Unit 12：Cause and Effect／Unit 13：Comparison and Contrast		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		12週	Unit 14：Review Unit：Giving Your Proposal Presentation		プレゼンのタイプについて復習する。次のプレゼンテーションの準備をする。		
		13週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		14週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		15週	定期試験				
		16週	答案返却・テストの反省		試験の解説		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	40	0	0	0	30	100
基礎的能力	30	40	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---